

委託事業実施内容報告書

平成26年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【地域日本語教育実践プログラム(B)】

受託団体名 一般財団法人名古屋YWCA

1. 事業名称

「外国人の子育てと生活」日本語支援事業

2. 事業の目的

名古屋近郊の外国人家族、日本人配偶者やその子どもとして生活する外国人が、日本語の環境の中で生活できるように日本語学習を通じてサポートし、必要な情報にアクセスできるようにする。H25年度の事業内容を継続し、「標準的なカリキュラム案」を使った子育てのための日本語教室を行い、生活者のための漢字クラスも設ける。今回は地域の日本語教育の必要性を広報するためにH25年度の活動報告を基にしたボランティア研修会も開催する。

3. 事業内容の概要

取組1「外国人子育てサポート教室 バンビーナ」子育て中の外国人の家族のための日本語教室(託児付)
取組2「外国人生活者のための土曜漢字クラス」生活場面における文字学習のための日本語教室(父母向)
取組3「外国人のための子育てフェスティバル」子育てに関する情報交換、交流の場
取組4「外国人生活者支援を理解するためのボランティア研修会」地域に日本語教育の必要性について知らせる場
* 取組1・2では「標準的なカリキュラム案」をもとにシラバスを作成する

4. 運営委員会の開催について

【概要】

回数	開講日時	時間数	場所	出席者	議題	検討内容
1	平成26年5月 19日(月) 14:00~16:00	2時間	名古屋YWCA 202教室	磯村美保子、伊藤典子、上村桂恵子、中島純子、西田文乃、和田貴子	事業内容と各取組の進め方についての検討	事業概要・予算の説明 各取組の広報(募集方法、チラシ)、講座内容、打ち合わせ方法の検討
2	平成26年9月 4日(土) 14:00~16:00	2時間	名古屋YWCA 104教室	磯村美保子、伊藤典子、上村桂恵子、滝藤英里、中島純子、和田貴子	事業の中間報告と取組3「子育てフェスティバル」の検討	開催した取組みの報告(取組4「外国人生活者支援を理解するためのボランティア研修会」、取組1「外国人子育てサポート教室バンビーナ」7月)の報告、内容検討/取組3「子育てフェスティバル」の広報、内容の検討

5. 取組についての報告

○取組1:外国人子育てサポート教室「バンビーナ」

(1) 体制整備に向けた取組の目標

1. 子育てに関係する公的団体やボランティア団体と外国人生活者とのつながりを作る
2. 外国人生活者の交流の場を作る
3. H25年度の経験を踏まえ、新しい支援者の養成を行う

(2) 取組内容

H25年度の「外国人ファミリーのための日本語講座ー子育てと生活」の実施を踏まえ、「標準的なカリキュラム案」を活用しながら、子育てをする外国人家族に必要な情報、日本語会話、文字、語彙などを提示した。具体的には1. 健康で安全に暮らす 2. 消費活動を行う 3. 人とのかかわる 4. 社会の一員となる 5. 情報収集・発信する、などの項目を取り上げた。その他に料理、ペン習字なども取り上げ、プレリテラシーとして絵本の読み聞かせや図書館や区役所などの公的施設にも協力を促した。この施設見学は他の取組とも連携して行う。託児を必要とする人には託児サービス(6人まで)を提供した。

(3) 対象者

日本で子育て中、あるいは子育てをしようと考えている外国人生活者

(4) 参加者の総数 17 人

出身・国籍別内訳

中国	1人	インドネシア	人	ウクライナ1人、アメリカ2人、カナダ1人、モンゴル1人
韓国	2人	タイ	1人	
ブラジル	人	ペルー	人	
ベトナム	5人	フィリピン	2人	
ネパール	人	日本	1人	

(5) 開催時間数(回数) 40時間 (全16回)

(6) 取組の具体的内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	内容	講師等氏名	補助者氏名	託児者氏名
1	平成26年7月4日(金) 10:00～12:30	2時間 30分	名古屋YWCA ビッグスペース	9人	中国(1人)、韓国(1人)、ベトナム(3人)、タイ(1人)、フィリピン(1人)、モンゴル(1人)、アメリカ(1人)	自分を語る ／手作りおもちゃ	自己紹介(模造紙に名前、住所(市、区まで)、子どもの名前、年齢を書く→グループ毎に自己紹介→全員の前で自己紹介) ***** 親子で一緒に学ぶ時間 手作りおもちゃ	伊藤典子	中島純子、濱島洋子、山田裕子	川崎佐和、近藤朝美、佐野昌美、石川美和、安井真由美
2	平成26年7月11日(金) 10:00～12:30	2時間 30分	名古屋YWCA ビッグスペース	11人	中国(1人)、韓国(1人)、ベトナム(4人)、タイ(1人)、フィリピン(2人)、モンゴル(1人)、ウクライナ(1人)	地域の情報を得る ／各国版絵本の読み聞かせ／折り紙	「絵本の読み聞かせ」受講生の国の言語(使用言語)を使い絵本の読み聞かせをすること、地域の情報を得ることが目標。母語や第一言語で読み聞かせをすることの重要性を伝える。／各国版の絵本が置いてある場所を探す。(名古屋市内で多言語の本(絵本)を扱う図書館等を調べ、図書館利用の練習をする。(ロールプレイ)／国や使用言語ごとグループに分かれ、絵本を読む練習をする。 ***** 親子で一緒に学ぶ時間:折り紙 動物や楽器、キャラクター	伊藤典子	中島純子、濱島洋子、山田裕子	川崎佐和、近藤朝美、佐野昌美
3	平成26年7月18日(金) 10:00～12:30	2時間 30分	名古屋YWCA ビッグスペース	10人	中国(1人)、韓国(1人)、ベトナム(5人)、タイ(1人)、フィリピン(1人)、ウクライナ(1人)	地図を見る 子育てマップ(情報マップ)作成	テーマ:「地図」作成 目標:「子育てマップ」を作る いろいろな地図を使って、自分のいる場所を確認→地図記号等の確認／子育てマップの作成／自分が子どもとよく行く場所や行ってみたいところやと思った場所など、紹介したいところについて考える。	和田貴子	伊藤典子、中島純子、山田裕子	川崎佐和、近藤朝美、佐野昌美、水野澄子
4	平成26年7月25日(金) 10:00～12:30	2時間 30分	名古屋YWCA ビッグスペース	11人	中国(1人)、韓国(1人)、ベトナム(5人)、タイ(1人)、フィリピン(1人)、モンゴル(1人)、ウクライナ(1人)	文化教室「裁縫」	裁縫教室 雑誌連載、ワークショップなど多方面で活躍の先生を招き、洋裁教室を開催／“オリジナル刺しゅう入りポケットティッシュケース”を作成／刺繍の基本ステッチを日本語で読み、ステッチの練習／ティッシュケースへ刺繍／ティッシュケースの作成	井上アコ	伊藤典子、中島純子、山田裕子	川崎佐和、近藤朝美、佐野昌美、石川美和
5	平成26年9月12日(金) 10:00～12:30	2時間 30分	名古屋YWCA ビッグスペース	10人	韓国(2人)、ベトナム(3人)、タイ(1人)、フィリピン(1人)、モンゴル(1人)、ウクライナ(1人)、アメリカ(1人)	人と付き合う日本の行事／子育てマップ(情報マップ)作成	夏休みに行った場所の紹介／日本の行事(年間行事)について学ぶ 後半:子育てマップ作成	和田貴子	伊藤典子、中島純子、山田裕子	川崎佐和、近藤朝美、佐野昌美、石川美和
6	平成26年9月19日(金) 10:00～12:30	2時間 30分	名古屋YWCA ビッグスペース	11人	韓国(2人)、ベトナム(4人)、タイ(1人)、フィリピン(1人)、モンゴル(1人)、ウクライナ(1人)、アメリカ(1人)	人と付き合う日本の行事／発表(ショー&テル)絵本の読み聞かせ、選び方	日本の行事の続きを学ぶ／受講生の国の行事の中で紹介したい行事を1つ選び発表(ショー&テル)／(ベトナム、タイ、フィリピン、アメリカ、モンゴル、ウクライナ、韓国の行事) ***** 親子で学ぶ時間:日本語の絵本の選び方、日本語での読み聞かせの仕方	和田貴子	伊藤典子、中島純子、濱島洋子、山田裕子	川崎佐和、近藤朝美、佐野昌美、石川美和
7	平成26年9月26日 10:00～12:30	2時間 30分	名古屋YWCA ビッグスペース	8人	韓国(2人)、ベトナム(3人)、タイ(1人)、モンゴル(1人)、ウクライナ(1人)	病氣 手作りおもちゃ	テーマ:「病氣」 身体部分の名称から、病氣の名前、病院の診療科などさまざまな語彙を学ぶ／かかりつけの病院、緊急時、夜間時の病院などの検索／病氣の際の対処を学ぶ ***** 親子で学ぶ時間:手作りおもちゃ	伊藤典子	中島純子、濱島洋子、山田裕子	川崎佐和、近藤朝美、佐野昌美、水野澄子
8	平成26年10月10日(金) 10:00～12:30	2時間 30分	名古屋YWCA ビッグスペース	9人	韓国(2人)、ベトナム(3人)、タイ(1人)、フィリピン(1人)、モンゴル(1人)、ウクライナ(1人)	診察 幼稚園と保育園の違い	テーマ:「診察」 病氣で病院へ行った際の手順、診察場面での専門用語を学ぶ／問診票を読み取り記入する。ビデオ鑑賞により、病院へ行った際の手順や言葉の確認 ***** 親子で学ぶ時間:幼稚園と保育園の違い(私立、公立、時間、授業料などを学ぶ)	伊藤典子	中島純子、山田裕子	近藤朝美、佐野昌美
9	平成26年10月17日(金) 10:00～12:30	2時間 30分	名古屋YWCA ビッグスペース	10人	韓国(2人)、ベトナム(4人)、タイ(1人)、フィリピン(1人)、モンゴル(1人)、ウクライナ(1人)	調剤薬局 ドラッグストア	テーマ:「調剤薬局／ドラッグストア」 薬局へ行った際の手順、薬の名前や用語を学ぶ ***** 親子で学ぶ時間:折り紙	伊藤典子	中島純子、濱島洋子、山田裕子	近藤朝美、佐野昌美、石川美和、相澤千勢
10	平成26年10月24日(金) 10:00～12:30	2時間 30分	名古屋YWCA ビッグスペース	10人	韓国(2人)、ベトナム(3人)、タイ(1人)、フィリピン(1人)、モンゴル(1人)、ウクライナ(1人)、カナダ(1人)	料理(レシピ)	テーマ:「レシピを読む」 第10回の料理教室に向け、レシピの読み方、具材の切り方とその名称などを学ぶ／グループ活動各グループが選んだ料理のレシピ(第10回で作るもの)を他のグループに説明(発表)	伊藤典子	中島純子、濱島洋子、山田裕子	川崎佐和、近藤朝美、佐野昌美、石川美和

11	平成26年10月31日(金) 10:00～12:30	2時間 30分	名古屋YWCA 調理室、201・202教室	10人	韓国(2人)、ベトナム(3人)、タイ(1人)、フィリピン(1人)、モンゴル(1人)、ウクライナ(1人)、アメリカ(1人)	文化教室「料理」	料理教室 メニュー:味噌煮込みうどん、三色どんぶり、白玉だんご	國枝京子	伊藤典子、上村桂恵子、山田裕子	川崎佐和、近藤朝美、佐野昌美、石川美和
12	平成26年11月7日(金) 10:00～12:30	2時間 30分	名古屋YWCA ビッグスペース	7人	韓国(2人)、ベトナム(3人)、タイ(1人)、ウクライナ(1人)	保育園・幼稚園・学校からのお便り／日本の遊び	テーマ:学校からのお便り 学校からのお便りの難しい漢字やわかりにくい表現から必要な情報を拾い出す練習をする／本物の「学校からのお便り」を使い読み取る練習／どんなお便りか、読み取れた情報を発表 ***** 親子で学ぶ時間:日本の遊び「花いちもんめ」	伊藤典子	山田裕子、和田貴子	川崎佐和、佐野昌美、石川美和
13	平成26年11月14日(金) 10:00～12:30	2時間 30分	名古屋YWCA ビッグスペース	10人	韓国(2人)、ベトナム(4人)、タイ(1人)、モンゴル(1人)、ウクライナ(1人)、アメリカ(1人)	不在配達通知に対応する／折り紙	テーマ:「不在配達通知」 不在配達通知に書かれている情報を読み取る(「自動応答」「ドライバー直通」,「お問い合わせ番号」「追跡番号」など、各社による言葉の違いも説明)／必要な情報を読み取る練習／本物の「不在通知」を使用し、情報の読み取りの練習／不在配達通知が来た場面でのロールプレイ ***** 親子で学ぶ時間:折り紙	伊藤典子	濱島洋子、山田裕子、和田貴子	近藤朝美、佐野昌美、石川美和、竹田可寿江
14	平成26年11月21日(金) 10:00～12:30	2時間 30分	名古屋YWCA ビッグスペース	7人	韓国(2人)、ベトナム(3人)、モンゴル(1人)、ウクライナ(1人)	成果発表準備／日本の小学校について学ぶ	成果発表準備(最終回:各自テーマを決めて発表) バンビーナで学んだことからテーマを決めて発表、自分の国のことを発表するための準備／最終回に参加できない受講生による発表(家族紹介) ***** 親子で学ぶ時間:日本の小学校／連絡帳の書き方の練習	伊藤典子	山田裕子	近藤朝美、佐野昌美、相澤千勢、天野早苗
15	平成26年11月28日(金) 10:00～12:30	2時間 30分	名古屋YWCA ビッグスペース	11人	韓国(1人)、ベトナム(5人)、タイ(1人)、モンゴル(1人)、ウクライナ(1人)、アメリカ(1人)、日本(1人)	文化教室「習字」	「習字教室」 来年のカレンダーを作る／文字の種類、漢字の意味、干支について学ぶ／毛筆体験&練習／市販のカレンダー(習字用)に好きな文字を一つ選び、毛筆で書き、作品をつくる	加藤玲子	伊藤典子、上村桂恵子、濱島洋子、山田裕子、和田貴子	川崎佐和、佐野昌美、石川美和
16	平成26年12月5日(金) 10:00～12:30	2時間 30分	名古屋YWCA ビッグスペース	10人	韓国(2人)、ベトナム(5人)、モンゴル(1人)、カナダ(1人)、アメリカ(1人)	成果発表:茶話会	前半:発表準備(模造紙に発表したいことを書き込んだり、写真を貼ったりする。プロジェクターを使用し、発表することも可能。) テーマ:薬、自分の国の絵本、住居、結婚、観光地 家族紹介 後半:発表(1人5分程度で発表→質疑応答)	伊藤典子	中島純子、濱島洋子、山田裕子、和田貴子	川崎佐和、近藤朝美、佐野昌美、石川美和

(7) 参加者の募集方法

チラシ送付:名古屋市の保育園、幼稚園、東海日本語ネットワーク、日本語教室、生涯学習センター、ハローワーク、教会、受講生など

送付／配布時期：5月

送付部数:約250部

ほか、ブログで告知

ほか、フタノ（白糸）

[illegible]



BAMBIWA

2014 Japanese education policy
 (2014.4.1) Japanese language education
 (2014.4.1) Japanese language education
 (2014.4.1) Japanese language education

Parenting Classes for Foreign Parents

Every Friday Place: **Nagoya YWCA**
10:00~12:30 **2F Big Space**

Schedule Who? **Foreign Mothers and Fathers** who can write
Hiragana and Katakana
(Level 1.5)

Fees: ¥4,800 (16 times)
(You pay are according to the choice have begun.)

Culture Class


Teacher Aiko Kato
Swedish


Teacher Rieko Kato
Cooking


Teacher Kyoko Kato
Traditional Japanese

Apply **Deadline: 5/1, 5:14 PM**

Place **bring Application form and pay**.
 Please send your **Application form** by **FAX** or post to
Hagaya YWCA and then pay **FAX** to **Hagaya YWCA**.
(Accept bank transfer)

Learn Japanese for Life and Raising Children

We are planning after-school Japanese classes for



***Contact us:**
Sat. 10am - 6pm
Address: #6500041, 32, Shuwaemachi, Nishiku, Nagoya
Tel: 052(26) 77977 (ex.4)
FAX: 052(26) 78079
E-mail: #agaya.ywca@nifty.jp
Blog: #agaya.ywca2014



Sponsored by the Nagaya YWCA

2014 Parenting Classes for Foreign Parents "BAMBIWA" Application Form

Name	M/F	Nationality	TEL

Address Y T C N A M E R S E T E R S</

外国人子育てサポート教室「バンビーナ」 パンフレット

◆ 講師・スタッフ ◆

企画、運営はコーディネーター、クラスの講師は日本語教育の専門家で、親子で学ぶの時間には幼児教育の専門家、そして託児は保育士が担当しています。

▼ クラス・託児の様子 ▼

バンビーナを応援したい人
見学や受講などができます。

バンビーナで勉強したい人
定員内であれば、参加できます。

詳しくはお問い合わせください。

Tel. (052)961-7707 (内線 64)
Email: seminar@nagoya-ywca.or.jp
担当: 堀村、利田

名古屋YWCA

YWCAは、キリスト教を基盤に、世界中の女性が経済や文化の壁を越えて力を合わせ、社会の発展を促す、人権や国際平和協力ができる平和な世界を築くことを目的として活動しています。

〒460-0004 名古屋市中区新栄町 2-3
Tel. (052)961-7707
Fax. (052)951-5672
HP: www.nagoya-ywca.or.jp

Facebook
名古屋 ywca 日本語教育セミナー
URL: <https://www.facebook.com/pages/名古屋-ywca-日本語教育セミナー/567844863315659?ref=hl>

外国人子育てサポート教室
Bambina

名古屋 YWCA
外国人子育てサポート教室
バンビーナ

the Nagoya YWCA
Parenting Classes
for foreign mothers and fathers
Bambina

「バンビーナ」は外国人ママ、パパが子育て、生活情報、日本語を学ぶ教室です。
"Bambina" is the classes that foreign mothers and fathers can learn parenting, life information, and Japanese.

◆ 外国人子育てサポート教室「バンビーナ」 ◆

▼ 教室案内 ▼

期間・曜日・時間・場所
期間: 7月～12月 (毎年若干の変更あり)
曜日: 金曜日 時間: 10:00～12:30
場所: 名古屋 YWCA (託児も行います)

▼ 活動の歴史 ▼

文化庁委託事業「生活者としての外国人のための日本語教育事業」
2013年度 「生活と子育ての日本語講座」
2014年度 外国人子育てサポート教室「バンビーナ」

◆ 「バンビーナ」その他の教室・イベント ◆

外国人生活者のための漢字クラス
子育てフェスティバル

▼ 通称クラス ▼

時間	10:00～12:00	12:00～12:30
内容	生活・子育てに必要な日本語	親子で学びの時間
特徴	生活や子育てに必要な日本語や情報を提供 子どもの問題 など	手遊び、折り紙、日本の遊び、絵本の読み聞かせ など

▼ 文化教室 ▼

時間	10:00～12:30
内容	料理・習字 など

◆ 教材 ◆

「バンビーナ」では、教材、受講料や会場に必要の教材を各自持ち、授業を行います。また、日本語を学ぶことに必要となる教材を多くの方に、
「読書行状」の授業で、生活のさまざまな課題に活用できるように
なることを目指しています。

(8) 特徴的な活動風景

※「標準的なカリキュラム案」を活用

◆10月10日(金)「病院」
受講者9人 講師1人 補助者2人
10:00 前の週の復習

10:15 病院の言葉を学ぶ
実際の生活では病気の名前などを知らないまま
診察を受けている受講生がほとんどであった。

10:40 病気で病院へ行った際は、
まずどこへ行けばいいのか、
どういう手順をふめばいいのかを説明

10:45 ビデオ鑑賞(病院場面での学習用ビデオ)
(場面ごと手順を確認しながら学ぶ)
実際にビデオを見ることで、流れもわかり、
リスニングの練習にもなった。

11:20 問診票記入練習
問診票を書く練習も行ったが、実際の生活でも
子どもの予防接種や検診などで、問診票を
書かなければならない場面は多く、受講生
からは役に立ったという声を多数聞くことができた。

11:40 病院場面でのロールプレイ
習った言葉を使い、病状の説明などを行った。

診断の際の医師の言葉はとても重要で、病気に対してどのように対処すればいいのか
わからずに帰ってきてしまうこともよくあると話して受講生もいたため、
このような場面を取り上げることは非常に大切であると感じた。

11:50 振り返り、ポートフォリオ記入

12:00 託児室へ子どもを迎えに行く

12:05 保育園と幼稚園の違いを学ぶ
私立と公立の違い、制服、お弁当、登園の仕方(バスや徒歩など)
費用、延長保育などについても学ぶ。

実際に日本の幼稚園に通わせている父母も多く、
各幼稚園の違いなどについても話し合った。



託児の様子



◆11月14日(金)「不在通知」 ※新聞社の取材あり
受講者10人 講師1人 補助者3人
10:00 前の週の復習

10:15 不在通知の言葉を学ぶ
会社による言葉の違いなどについても学んだ。
例)お問い合わせ番号/追跡番号 等



託児の様子

10:40 不在通知が届いた際は、
まずどう対処し、どのような
手順をふめばいいのかを説明



10:45 本物の不在通知を使い情報を読み取る練習
不在通知を見たことはあるものの、家族任せにしている
受講生が多く、細かく書かれた情報の中で、どこが必要
なポイントなのかをまなんだ。

11:40 不在通知が届いた際のロールプレイ
不在通知から必要な情報を読み取れても、
電話をかけなければならないというプレッシャーから、
自分で処理できない受講生もいたため、
ロールプレイでの練習は役に立ったようであった。



受講生が新聞記者からの取材に
バンビーナに通ったことで生活の日本語が分かるようになったこと
託児付きの日本語教室である点がよく、集中して日本語を学べる点などについて話をしていた。

11:50 振り返り、ポートフォリオ記入 ※クラス終了後にFacebookにて受講生より
自分で不在通知の処理ができたという知らせを受けた。

12:00 託児室へ子どもを迎えにいく

12:05 折り紙
7月の時点では、なかなか上手に折れなかったが、
この時期になると「やまおり」「たにおり」の区別もつき
次々と作品を仕上げていくまでに至った。



また、子どもも成長し、折り紙をおることに興味を示す子どももでてきた。

※文化教室「料理教室」と「習字教室」はFacebookに動画あり

URL: <https://www.facebook.com/pages/名古屋ywca日本語教育セミナー/567844863315659?ref=hl>

(9) 取組の目標の達成状況・成果

- ・前年度からのリピーターが多かったが、昨年度の内容を習得し、生活面で活用している受講生の声を多く聞く事が出来た。
- ・生活と直結した日本語が学べる点がいいという意見を多く聞いた。
- ・子どもの便りについては、自身で読むことができない受講生が多く、役に立ったという意見が多かった。
- ・絵本の読み聞かせは、日本語での読み聞かせと受講生の母国や使用言語での読み聞かせの二回を行った。受講生の中には、日本で生活する以上、日本語で全てを行わなければならないと考える受講生もいたため、子どもの言語形成において母語の重要性を伝えることができた。
- ・不在通知表も家族任せという受講生が多かったが、授業後、自分で手続きできたという声を聞くことができた。
- ・料理教室は今回、レシピの読み方の授業を事前に行ったため、日本語の習得にもつながり、流れ良く進めることができた。
- ・料理教室で作った名古屋名物の「みそ煮込みうどん」が非常に好評であった。
- ・習字教室では、H27年度のカレンダーを作成したが、文字や漢字を学ぶ機会にもなり、毛筆体験は日本文化を体験でき、非常に好評であった。
- ・クラス開催途中から、連絡ツールをブログからFacebookへ移行したが、発信する側も受信する側も連絡がとりやすくなり、受講生の反応も把握できるようになった。
- ・子どもと一緒に学ぶ時間は好評で、絵本の読み聞かせや子どものおもちゃなど成長過程に必要な情報を楽しく学ぶことができたという意見が多かった。
- ・新聞社からの取材を受け、認知度の向上に繋がった。

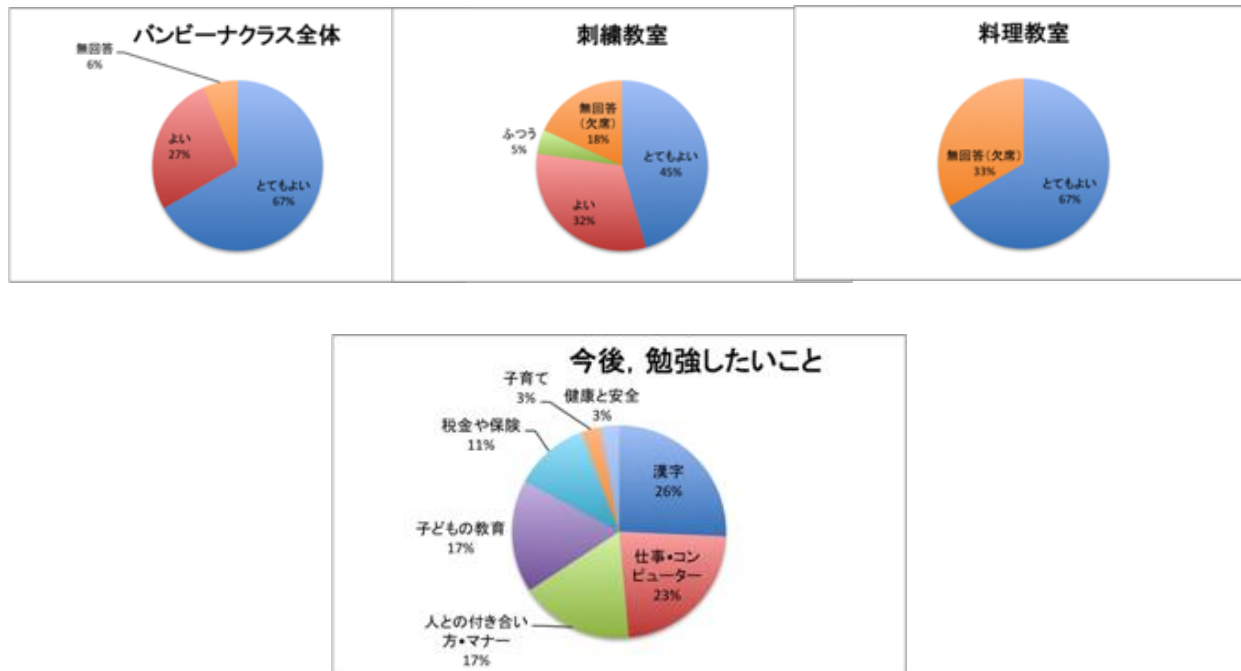
中日新聞(掲載日:2014年11月29日)



Japan Times (掲載日:2014年12月6日)



◆アンケート結果



＜アンケートより バンビーナクラス 良い点＞

- ・日本の生活、病院、子どもの学校などを勉強できる。
- ・日本語を勉強し、新しい言葉を習う事ができる。
- ・外国人と友達になり、日本語も勉強できてとても嬉しい。
- ・生活の言葉を勉強して本当に便利に使うことができる。
- ・大切なことが勉強できる。とても助かる。
- ・料理教室があるのがとても良い。
- ・文化教室が楽しい。
- ・先生やスタッフがとても親切である。

(10) 改善点について

- ・子どもの学校への見送り等があり、開始時間に間に合わない受講生が多かった。
- ・「標準的なカリキュラム案」使用の教材作りという点で、講師やアシスタントの負担が多かった。
- ・生活面に密着した日本語の語彙や表現は役に立つ一方で、来日間もない受講生などからは、文法中心の日本語教室を望む意見が多数見られた。
- ・子どもと一緒に学ぶ時間も、子どもなしで、受講生のみの授業形式を望む声があった。
- ・託児の人数に制限があるため、全ての受講生を受け入れることができなかった。
- ・子どもの病気、家庭の都合などで、継続が困難になったり、欠席することが多くあった。

＜アンケートより バンビーナ よくない点＞

- ・日本語のレベルがバラバラのため、レベル別クラスを作ってほしい。
- ・復習する際に言葉のチェックの方法が良くない。単語だけでなく、文でチェックするのはどうか。
- ・クラスの回数が一週間に一回では少ない。
- ・文化教室よりも日本語の勉強が今は必要である。
- ・文法が勉強したい。
- ・漢字の勉強がしたい。

○取組2:外国人生活者のための土曜漢字クラス

(1) 体制整備に向けた取組の目標

生活場面での必要な漢字を取り上げる。「読み」を中心に行うが「書」くスキルにも取り組む。また、生活場面での「会話」も行う。

(2) 取組内容

平成25年度に取り組んだ日本語ボランティア養成講座「標準的なカリキュラム案の活用方法」での研修を生かし、生活場面に必要な漢字を提示する。漢字学習を通じ、生活に必要な場面での日本語へ広げていく。教室では講師を中心に授業を行うが、参加者の生活場面に応じた小グループでの会話の時間も作る。公的機関(区役所、病院、交通機関など)で使用する漢字も取り上げる。

(3) 対象者

地域で生活する外国人生活者(父母)、非漢字圏学習者

(4) 参加者の総数 15 人

出身・国籍別内訳

中国	人	インドネシア	人	ロシア1人
韓国	1人	タイ	1人	
ブラジル	人	ペルー	人	
ベトナム	人	フィリピン	12人	
ネパール	人	日本	人	

(5) 開催時間数(回数) 20 時間 (全 8 回)

(6) 取組の具体的内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	内容	講師等氏名	補助者氏名
1	平成26年9月13日(土) 10:00～12:30	2時間半	名古屋YWCA105教室	10人	フィリピン(8人)、タイ(1人)、韓国(1人)	自己紹介、漢字の基本、身の周りの漢字(家の外で見る漢字)	自己紹介で使う語彙の漢字を提示し、漢字を意識しながら自己紹介を行う。日本語の文字、漢字の数など漢字の基本の話から、講座で学ぶ目標を知る。身の周りの漢字として、家の外、出掛けた先でよく見かける看板や表示の漢字、スーパーで見かける漢字を学び、欲しいものが見つからない時店員に尋ねられる会話練習も行う。生活で見かけた気になる漢字の写真を撮って来るのが宿題。	上村桂恵子	山田祐子、滝藤英里、伊藤里奈
2	平成26年9月27日(土) 10:00～12:30	2時間半	名古屋YWCA105教室	12人	フィリピン10人、タイ(1人)、韓国(1人)	身の周りの漢字(家の中の漢字)、漢字の書き方と音訓	宿題の漢字発表。家の中で見かける漢字として家電の表示と使い方を教える。学習者持参の食品パッケージから期限、保存方法などを読み取り、食品管理を安全に行うことができるようにする。調べた内容をクラスで発表。漢字の歴史、書き方のコツ、音訓など漢字の基本を学ぶ。生活漢字の写真と病院で困った事例を考えてくるのが宿題。	上村桂恵子	山田祐子、滝藤英里、伊藤里奈
3	平成26年10月11日(土) 10:00～12:30	2時間半	名古屋YWCA202教室	7人	フィリピン(5人)、タイ(1人)、韓国(1人)	病気と災害の漢字、漢字の字形の違い	宿題の漢字発表。病院で困った事例を話してもらう。病院、症状、薬、問診票などの漢字を提示。やまいたれを取り上げ、関連する漢字を学ぶ。災害時の漢字を知り、各区の防災マップから自分の家から近い避難所を探す。非常用持ち出し袋の中身を考えて発表する。印刷と手書きの字形の違いを知る。生活漢字の写真と学校のお便りを持ってくるのが宿題。	山田祐子	滝藤英里、伊藤里奈、上村桂恵子
4	平成26年10月25日(土) 10:00～12:30	2時間半	名古屋YWCA202教室	10人	フィリピン(7人)、タイ(1人)、韓国(1人)、ロシア(1人)	学校の漢字、漢字の音の記号	宿題の漢字発表。DVD『ようこそ！さくら小学校へ』を観て、日本の学校を知り、日本の学校行事や教育制度、学校のお便りでよく使われる言葉や表現を学ぶ。「青」「土」「令」など読み方が分かる「音の記号」を提示し、読み方が推測できることを学ぶ。生活漢字の写真と配布の「なご得ナビ」を予習してくれるのが宿題。	滝藤英里	伊藤里奈、上村桂恵子、山田祐子

5	平成26年11月8日(土) 10:00～12:30	2時間 半	名古屋YWCA202教室	5人	フィリピン(2人), タイ(1人), 韓国(1人), ロシア(1人)	お出掛けの漢字, メールで漢字変換	宿題の漢字発表。 地下鉄エコ切符を使って余暇を楽しむことを目標に、チラシやパンフレットの漢字を学ぶ。 コミセンの講座や旅行の申し込みに挑戦。内容を発表する。 漢字変換の誤用を紹介し、メールで漢字変換クイズをする。 生活漢字の写真と家族の名前を書いてくるのが宿題。	山田祐子	伊藤里奈, 上村桂恵子, 滝藤英里
6	平成26年11月22日(土) 10:00～12:30	2時間 半	名古屋YWCA202教室	6人	フィリピン(4人), タイ(1人), ロシア(1人)	名前・住所の漢字, 漢字の意味の記号	宿題の漢字発表。 日本人の名前によく使われる漢字を提示し、知っている名字を作ってもらふ。書き順に注意し、書く練習をする。 人気の名前、性別の判断など、名前にまつわる話題を取り上げ、お国の名前にまつわる話も聞く。 カンムリやヘンなど部首を提示し、漢字の意味の記号を学ぶ。 生活の漢字の写真と「広報なごや」を持参するのが宿題。	滝藤英里	伊藤里奈, 上村桂恵子, 山田祐子
7	平成26年12月13日(土) 10:00～12:30	2時間 半	名古屋YWCA202教室	8人	フィリピン(5人), タイ(1人), 韓国(1人), ロシア(1人)	役所の漢字・仕事の漢字 国の名前・1字で使える便利の漢字	宿題の漢字発表。 県・市・区など行政の漢字の他、区役所内で見かける漢字、どんなときに何課に行けばいいかを学ぶ。 仕事の漢字では求人広告から必要な情報を抜き出す練習。履歴書・辞表の形式も知る。 国の漢字クイズと1字で使える便利な漢字の意味クイズをする。	山田祐子	伊藤里奈, 上村桂恵子, 滝藤英里
8	平成26年12月20日(土) 10:00～12:30	2時間 半	名古屋YWCA202教室	7人	フィリピン(6人), ロシア(1人)	習字体験(硬筆・毛筆)	硬筆体験では、自分の名前・家族の名前・住所を書く。毛筆体験では、覚えた漢字や書きたい漢字を選んで半紙に書き、オリジナルカレンダーを作る。 年賀状に関係する漢字の読みの後、来年の年賀状を作る。 ふりかえりの時間を設け、8回の講座に関するアンケート、ポートフォリオを書く。	上村桂恵子	伊藤里奈, 滝藤英里, 山田祐子

- (7) 参加者の募集方法
チラシ送付: 中区周辺の小・中・高等学校, 東海日本語ネットワーク, 日本語教室, 生涯学習センター, ハローワーク, 教会, 多国籍レストランなど
送付時期: 6月末, 7月
送付部数: 約300部
ほか、ブログで告知

2014年度 文化庁補助事業

かんじきょうしつ

外国人父母の漢字教室

外国人のお父さん・お母さんが漢字を勉強する教室です。
町でよく見る 生活の漢字や 学校のお知らせを読めるようになります。
年賀状を書いたり、書道も体験できます。

漢字をつかう 国じゃない人
かんたんな 日本語がわかる人
はじめの日からおけの日まで勉強できる人

15人

9/13.27, 10/11.25, 11/8.22, 12/6.20 (土)

10:00～12:30

名古屋YWCA

¥2,400(全8回)

①申込書をメールか郵便かFAXで送る。
②お金をYWCAへもつてくる。

9月5日(金)

名古屋YWCA (担当: 磯村 上村)

〒460-0004 名古屋市中区新栄2-3 Tel(052)961-7707(内線64)
Fax(052)951-5672 Email seminar@nagoya-ywca.or.jp

2014 Japanese language education project funded by the Department of Cultural Affairs

Kanji Lessons

For Foreign Mothers & Fathers

A class to learn Kanji for foreign mothers and fathers.
Let's learn how to read Kanji that you see frequently in town and announcements from your children's schools.
You can also experience Shūji and how to write a New Year's card.

What? People from non-kanji-using countries.
Those who understand basic Japanese.
Those who can join from beginning to end.

Number of participants 15 people

Schedule 9/13.27, 10/11.25, 11/8.22, 12/6.20 (Sat.)

Time 10:00am-12:30pm

Place The Nagoya YWCA

Fee ¥2,400(8 classes in total)

Application ① Send the application form by e-mail, fax or mail.
② Bring the fee directly to YWCA.

Registration deadline Sep. 5th (Fri)

Contact The Nagoya YWCA (Isonura & Kamimura)
2-3, Shinsakaemachi, Nakaku, Nagoya, 460-0004 Tel(052)961-7707(Ext.64)
Fax(052)951-5672 Email seminar@nagoya-ywca.or.jp

(8) 特徴的な活動風景

◆10月11日(土)「病気と災害の漢字／漢字の字形の違い」

受講生7人 講師1人 補助者3人

10:00 受講者来校。2週間の間に見つけた生活の漢字の写真(宿題)をスタッフに見せる。ミニホワイトボードに漢字を書き、グループごとにアシスタントから発表。「院外処方せん」「熱さまし冷却シート」などの質問あり。



10:15 「病気の漢字」から講座開始。
病院に行ったときに困った事例をグループ内で話した後、クラス発表。
「説明の言葉が難しい」「問診票がわからない」「時間がかかる」「難しい漢字がたくさんある」などの意見が出る。

10:20 病院・診療所・クリニックの違い、
頭痛・吐き気・熱があるなど症状
の言葉を学ぶ。「やまいだれ」は
ベッドに寝ている人が立った姿。
病院、痛い、症状など病気に関
わる漢字に「やまいだれ」が使
われていることを知る。



10:30 「何かに行きますかワークシート」で、読み仮名を書いてみる。
ひらがなを書くのも苦手な人が多いため、アシスタントのサポートが必須。

10:40 タガログ語、韓国語、タイ語など多言語問診票の紹介。日本語のものと照らし合わせてみる。

10:50 「薬」の字より、「くすりも草から作る。くすりを飲んで楽になる」と意味から印象づける。

11:00 お薬手帳と薬袋の漢字を取り上げ、薬の飲み方を読み取る練習をする。

11:20 前回の授業で「入」と「入」が違う。どうして？」と質問を受けたことから、
「本の字と手書きの字の違い」を紹介する。ゴシック、明朝などの文字と
教科書体を比較して、字形の種類を知る。



11:40 「災害」の漢字。
雨・雷・雪などから「あめかんむり」の意味を学ぶ。
災害・台風・洪水・警報・地震など難しい漢字も多いが、知っておきたい漢字の読み方を提示する。



11:55 名古屋市各区の防災マップから、自分の家から一番近い避難所を探す。



12:10 非常持出袋の中身を各自で考え、発表。「在留
カードを忘れないように」という外国人ならではの
意見も出る。

12:20 今日勉強した漢字の復習ワーク。読みの復習、
意味は母語でシートを記入する。手が早い人は
自分で進められるが、ひらがなが苦手な人はア
シスタントが一字一字教えなくてはならない。



12:30 ふりかえりシートを記入し終了。

◆11月22日(土)「日本人の名前・地名の漢字」

受講生6人 講師1人 補助者3人

10:00 受講者来校。宿題漢字を持ってきたのは2人。ごみ捨て場で見たという「発火性危険物」、日本人の知人の書で見たという「崩」の漢字。

10:15 知っている日本人の名字を次々あげてもらった後、日本人に多い名字ベスト10を紹介する。中でもよく使われている漢字、林、村、森、木、町、下、上、大、山、田、川、中などを意味と共に提示し、受講生が知っている名字作りに挑戦する。



10:30 書き順に注意しながら書く練習。アシスタントが「1, 2, 3」や、「たて、よこ」など声を掛けて補助をする。

10:50 日本人に多い名前の紹介。時代と共に男の子・女の子の名前が変わってきたことを話すと、国でも同じだという声が聞こえる。一般的な名前から性別クイズ。「智子・大介」女の子の名前はどっち？など。

11:00 休憩

11:10 清・海、晴・明など、部首が同じ漢字を並べ、どこが同じか考えてもらう。「部首」という言葉も教え、意味が分かる記号だと言うと、これでまで漢字に対して興味を深めてきた受講生から「へえ～」という声があがる。



11:20 「勉強・運動・助ける」などから、どの記号があるかクイズ。

11:40 「地名」の漢字として、地下鉄路線図から乗り換えできる大きな駅名の読み方を学ぶ。

11:50 名古屋の観光スポットまでどうやって行くか、路線図を見ながらグループで考える。「名古屋港水族館」「モリコロパーク」「庄内緑地公園」など、各自が調べた出発・乗り換え・到着駅を発表する。



12:20 今日勉強した漢字の復習ワーク。読み方、意味、書く練習をまとめて行う。漢字を見て書くこと、読みを口で言うことは問題ないが、読み方をひらがなで書くのが毎回一苦勞。アシスタントなしではフォローができない。



12:30 ふりかえりシートを記入して終了。

(9) 取組の目標の達成状況・成果

検証方法:担当講師、補助者の意見、参加者の感想、教室の様子、ポートフォリオ

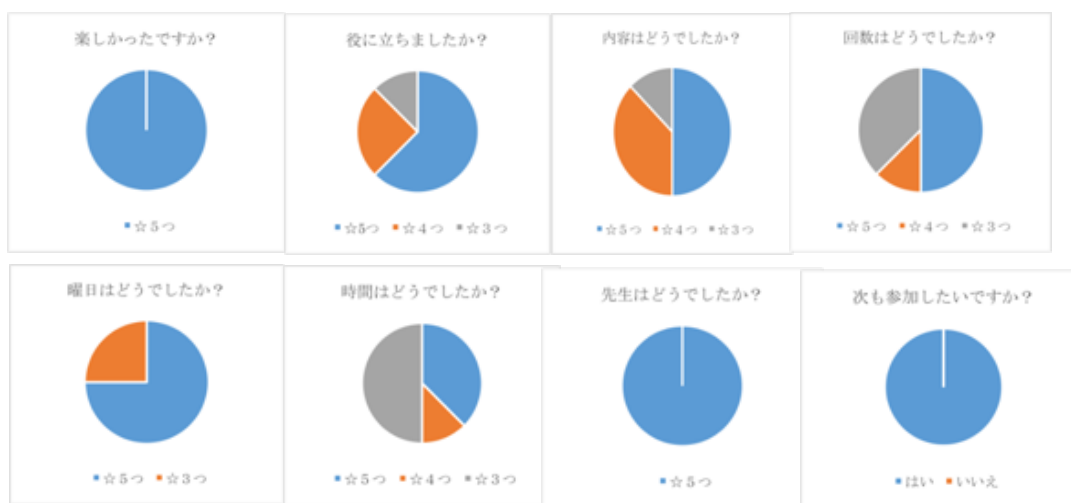
◆目標達成状況

- ・「非漢字圏、ある程度会話ができる生活者」という設定でシラバスを絞りながら組み立てたため、受講生に寄り添った講座内容となった。
- ・生活場面で必要な漢字を多数提示することができ、特に、漢字がわからないことで不安になるような場面(病院・学校・役所・求職や離職)で使用する漢字を学べたことは、受講生の今後の生活にプラスとなるはずである。
- ・漢字だけにとどまらず、生活に必要な情報を交えながら進めることができた。また、全員名古屋市民だったことから、名古屋の広報誌や地図、ガイドなどを使用し、地域に密着することができた。
- ・生活場面の会話については、自己紹介の場面や、各活動後の発表などで話す機会が作れたが、時間的には十分とは言えなかった。
- ・「読み」を中心にした目標だったが、学習者の「書く」ことへの関心が高く、「読み」と同様に「書く」ことも学習できるような配慮ができた。「書く」場面では、各グループのアシスタントなしでは行えず、補助者の必要性を強く感じた。

◆成果

- ・漢字の成り立ちや音・意味などの仕組みを紹介することで、受講生が漢字に興味を持ち、理解しようとする姿勢を持ってもらえたことが一番大きな成果である。漢字教室が始まった当初は「難しい」「無理」と言い苦手意識を持っている受講者が多かったが、回を重ねるうちに、漢字の面白さ、漢字学習の必要性に気づき、自分から進んでノートをとって練習することができるまでになった。
- ・記号のように感じていた漢字を音があり、意味があるものだと認識できるようになり、意識外だったものが意識の中に入ったと思われる。一つの漢字を覚えることで複数の読み方ができること、同じ形を持つ他の漢字があることを知り、語彙も増えた。
- ・出席率の高かった受講生は、新たに学習する漢字の中に、既習の漢字とのつながりや類似点を見出せるようになったり、関連付けることができるようになり、明らかに成長が見られた。
- ・漢字だけでなく、ひらがな・カタカナも同時に学ぶことができた。
- ・生活場面における日本語や日本の習慣や文化についての知識が広がった。
- ・食品パッケージや防災マップ、旅行のパンフレットなど、レアリアをふんだんに使い身近なものを教材としたことで、実際に生かせる貴重な学習となった。
- ・回を重ねるごとに筆順が身につくにつれ、最終日に筆で漢字を書くことにより筆順の大切さをより感じることもできた。
- ・最初はワークシートの自分の名前をローマ字でしか書けなかった人が、徐々に日本語表記に慣れていく成長がはっきりと分かった。
- ・最初と最後に行ったシラバスを元にしたポートフォリオから、受講者が「漢字を使ってできる」ことが確実に増えたことが分かる。受講者自身が自信をつけたことを認識したと言える。

◆アンケート結果



(10) 改善点について

- ・対象者は「8回参加できる人」としたが、皆勤は一人だけで欠席率が高かったのが非常に残念だった。また、10時に集まらず遅れて開始することが多く、2時間半の内容後半が駆け足になったり、割愛することになった。
- ・受講生全員が主婦・母であり、10時からの教室は難しいとの声が多く聞かれた。また、子どもの体調不良など、本人だけでなく家族のために欠席することもあり、母親教室の難しさを感じた。
- ・欠席が目立った受講生は小さな子どものいる母親で、子どもを連れて来たこともあり、託児があればと思う場面があった。
- ・「読めればよしとする漢字」として提示した漢字も、学習者としては「書きたい漢字」だったため、書く時間を、余裕をもって設定することや、活動シートの内容で工夫をする必要を感じた。筆順の表示、マス目を大きくする、書く宿題を出すなど、「書く」ことの充実を図ることが受講生が望むことだと分かった。
- ・「ひらがなが書ける人」という設定であったが、受講生の半分はひらがなも書けず、漢字の読みを覚えてもそれを書けないということが想定外であった。ひらがなの手本を示しながらメモを取らせるためには、グループにアシスタントが1人いる必要があることを実感した。
- ・教室で学んだ事を、教室外の実際の場面で活用できるかどうかの活動を行うことが、次の大きな課題である。
- ・12月7日のシンポジウムでポスターセッションをした際、地域の日本語教室で漢字を学びたい学習者がたくさんいることがわかった。チラシ配布の際、郵送だけでなく出向いてPRするか、知人を通して積極的に広報すればもっと受講者を増やすことができると確信した。
- ・最後の回で全体のふりかえりができる時間を十分とる必要があった。アンケートとポートフォリオだけでは不十分であった。各受講生の発表の時間を設け、さらに、自分がどのように学べたかを実感してもらえるような工夫があるとよかった。
- ・途中から来なくなった受講者に電話で理由を聞くと、時間設定が午前でなく午後ならば行ける、託児があれば行けるという声が上がった。次年度の参考にしたい。

○取組3:外国人のための「生活と子育て」フェスティバル

(1) 体制整備に向けた取組の目標

子育てに必要な公的機関と外国人生活者をつなげ、どんな時にどこに連絡したらいいか、生活サポート情報を提供する。また、取組み1で紹介した施設等の内容をまとめ作成した情報マップ(子育てマップ)を展示する。この情報マップは子育てのための日本語教室でも活用できるように必要とする人に配布する。

(2) 取組内容

外国人が必要とする「生活と子育て」に関する情報提供をイベント形式で行った。バンビーナ相談室からは、区役所、幼稚園・保育園、小・中学校のキーパーソン、地域日本語教室の支援ボランティアに参加してもらい、情報提供を行った。

その他、日本語レベルチェックテスト、フリーマーケット、バンビーナのお弁当屋さん(のり巻きとお味噌汁)、(子ども)ふれあい広場、バンビーナ写真館等のブースを設けた。必要に応じて通訳もつけた。

(3) 対象者

日本で子育てをしている、またはこれから子育てをしようとしている外国人家族及び日本人家族

(4) 参加者の総数 77 人

出身・国籍別内訳

中国	15人	インドネシア	人	イギリス3人, フランス3人
韓国	9人	タイ	人	
ブラジル	人	ペルー	人	
ベトナム	6人	フィリピン	人	
ネパール	10人	日本	31人	

(5) 開催時間数(回数) 3時間 (全1回)

(6) 取組の具体的内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	内容	講師等氏名	補助者氏名	ボランティア氏名
1	平成26年10月18日(土) 13:00~16:00	3時間	名古屋YWCA ビッグスペース	77人	中国(15人)、韓国(9人)、ネパール(10人)、ベトナム(6人)、フランス(3人)、イギリス(3人)、日本(31人)	相談室(子育て、日本語、進路、生活(税金と保険)／絵本の読み聞かせ／フリーマーケット／バンビーナ写真館／バンビーナのお弁当屋さん／ふれあい広場	5つのブース(相談室、ふれあい広場、フリーマーケット、フードコート、写真館)を設けた。相談室では、子育て、進路、日本語、生活(税金・保険)の各スペースを作り担当者(講師)が相談に応じた。絵本の読み聞かせでは、紙芝居を行った。フリーマーケットは、事前に取組1の受講生やスタッフから集めた就学前の子ども中心の物品を出品した。写真館では、キャラクターのバンビーナと家族写真が撮れるスペースを設けた。お弁当屋さん(メニュー:のり巻きとみそ汁)は、受講生が調理、接客を担当した。ふれあい広場では、手作りおもちゃやゲームを体験できる場を作った。その他、子育てマップの展示、必要な方への配布も行った。	伊藤典子、北村朱美、濱島洋子、松本一子	上村桂恵子、滝藤英里、茂垣健次、田中千穂、陳柏森、中島純子、山田裕子	坂井文子、高田純一、森高代、陳美帆、ロリカレスリーローズ

(7) 参加者の募集方法

チラシ送付:国際交流協会、東海日本語ネットワーク、日本語学校、日本語教室、生涯学習センター、ハローワーク、教会、受講生など

送付／配布時期:7月末、9月末

送付部数:約500部

ほか、ブログで告知



(8) 特徴的な活動風景

◆10月18日(土)

来場者77人 講師4人 補助者7人

9:00 バンビーナお弁当屋さんの調理開始

受講生が主体となり、韓国のり巻きとチャプチェを作る。
スタッフがお味噌汁を作る。



11:00 スタッフ全員集合

会場セッティング(音響、相談室、フードインコーナー、ふれあい広場準備)

12:30 開場 & 講師スタンバイ

(来場者案内等)



13:00 「バンビーナ子育てフェスティバル」開始

フェスティバルの流れを説明

ふれあい広場、バンビーナのお弁当屋さん、バンビーナ写真館開始

ふれあい広場では、学生(高校生)がボランティアスタッフ、通訳としてスタン



13:10 絵本の読み聞かせ

子ども達が舞台を囲み、物語を聞く。



14:00 外国人生活相談室開始

(4コーナー:子育て／日本語／学校(進路)／生活(税金・保険))

子どもがふれあい広場で遊んでいる間に相談室で相談をする来場者が多数あ

15:00 フリーマーケット開始

受講生やスタッフで集めた物品を出店。

子ども服やおもちゃ、食器やバック等、必要な品を選ぶ。



16:00 「バンビーナ子育てフェスティバル」終了

(9) 取組の目標の達成状況・成果

①全体

・外国人家族と日本人家族の交流の場の提供ができた。

②相談室

・課題別(子育て・日本語・学校(進路)・生活(税金や保険))で行った点が好評であった。

・個別相談という形式が好評であった。

・各テーマ毎、知識と経験を持つ講師が担当した点が好評であった。

・日本語の相談コーナーでは日本語レベルチェックテストも同時に開催したが、予想以上の参加者があった。

・取組1で作成した情報マップ(子育てマップ)を相談室の日本語コーナーの壁面に展示し、必要な人には各区の児童館情報等が記載された作成物を配布した。

③絵本の読み聞かせ

・紙芝居形式で行った読み聞かせが子どもに好評であった。

④ふれあい広場

・子どもにも保護者にも大変好評であった。

・保護者が相談コーナーやフリーマーケットにいる間、子どもが遊んでいられる場としても役に立った。

・多国籍の子ども(保護者を含む)たちの交流の場としての役割を果たせた。

・他国籍の現役中高生が補助者として参加してくれた為、交流という意味でも大きな役割を果たすことができ、次のステップに繋げる基盤ができた。

⑤お弁当屋

・受講生が調理担当をし、受講生主導のブースを設けることができた。

⑥フリーマーケット

・取組1に参加している受講生やスタッフが物品を提供したことが非常に有益であり、交流にもつながった。



(10) 改善点について

①全体

・初めての開催だったため、人の配置や必要人数等、想像ができない部分があった。

・絵本の読み聞かせ→相談室→フリーマーケットという流れで行ったが、順番を再検討する必要がある。(相談室とフリーマーケットは同時開催でもよかった。)

・開催時間をもう少し短くした方がよかった。

・集客の仕方に検討の余地があった。

(今回は就学前の父母に的を絞ったが、もう少し層を広げ来場者を増やした方がよかった。)

・時期が他のイベント開催(運動会、文化祭、秋祭り等)と重なり、集客が困難であった。

②相談室

・整理券の配布が必要であった。

・一人の相談者の相談が長いケースが多かったため、時間制限をする必要がある。

・子どもの言語習得に対する相談コーナーを設けた方がよかった。

③絵本の読み聞かせ

・1番目のイベントであったため、人の集まりが完全でなかった点が残念であった。(順番の再検討が必要)

④ふれあい広場

・子どもが作った手作りおもちゃの展示スペースなどがあるとよかった。

・場所が手狭であった。

⑤お弁当屋

・13時からの開催であったため、お昼を食べてから来る人が多く、メニューにボリュームがありすぎた。

○取組4:外国人生活者日本語サポーター養成講座

(1) 体制整備に向けた取組の目標

地域に日本語教育支援の必要性を訴え、支援者を募る。

(2) 取組内容

名古屋YWCA文化庁委託事業(H25年度)の活動報告並びに外国人の子育て支援に必要な情報、知識を提供する。

(外国人ファミリーのための日本語講座「子育てと生活」,「外国人ファミリーにほんごサマースクール」活動紹介)ワークショップ形式で、地域に住む外国人にどのような支援ができるのかについて共に考える。

(3) 対象者

外国人生活者とその生活を支援する人また関心を持っている人

(4) 参加者の総数 33 人

出身・国籍別内訳

中国	人	インドネシア	人
韓国	1人	タイ	人
ブラジル	人	ペルー	人
ベトナム	人	フィリピン	人
ネパール	人	日本	32人

(5) 開催時間数(回数) 2時間 (全1回)

(6) 取組の具体的内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	内容	ナビゲーター氏名
1	平成26年6月7日(土) 13:30~15:30	2時間	名古屋YWCA 105教室	33人	日本(32人)、 韓国(1人)	H25年度文化庁委託事業報告／外国人生活者支援を考えるワークショップ	H25年度 文化庁委託事業活動報告／「標準的なカリキュラム案」の紹介／取組4「ボランティアワークショップ第1, 2回」報告／取組1「生活と子育ての日本語講座」報告／取組3「外国人ファミリーにほんごサマースクール」報告／H26年度文化庁委託事業活動紹介／ワークショップ:「日本語サポーターとして日本語教室でどんな支援ができるか考え、具体的な活動案のアイデアを自由に出す。」対象者: 1. 母親 2. 父親 3. 就学前の子ども 4. 小中学生 5. 高校生、学齢超過生 6. ファミリー 7. 高齢者 8. ビジネスパーソン各班で考えた活動案のキーワードを付箋に書き、ホワイトボードに貼る→発表→振り返り(アドバイザーからコメント)	上村桂恵子、 和田貴子

(7) 参加者の募集方法

チラシ送付: 国際交流協会, 東海日本語ネットワーク, 日本語教室, 生涯学習センター, ハローワーク, 教会, など
送付／配布時期: 5月
送付部数: 約300部
ほか、ブログで告知

2014年度 文化庁委託事業
「外国人の子育てと生活」
日本語支援事業

外国人生活者、児童の
支援をお考えの方

外国人生活者 日本語サポーター
養成講座

地域の外国人生活者を日本語でサポートしてみませんか。
2013年度文化庁委託事業での活動報告をとおして、文化庁海外の「標準的なカリキュラム案」の活用方法、地域の外国人生活者への支援とは何か、日本語でどんな支援ができるのかについて一緒に考えます。

日時: 2014年6月7日(土)
13:30~15:30
場所: 名古屋 YWCA 105 教室
参加費: 無料
定員: 30名

ナビゲーター 和田 貴子 上村 桂恵子
2013年度文化庁委託事業コーディネーター

外国人生活者でサポート要員
アドバイザー

◆申込方法
申込書を持参いただくか、メールか郵便、またはFAXで
名古屋YWCAまでご送付ください。

〒460-0004 名古屋市中区新栄町2-3
TEL: 052-961-7707 (内線64) / FAX: 052-961-5672
E-mail: admin@nara-ywca.jp 担当: 堀内、船橋

2014年度 文化庁委託事業「外国人生活者 日本語サポーター養成講座」申込書

氏名	TEL
〒	E-mail
住所	
事務所用使用欄	☐ 母子生・受講生 ☐ 一般 ☐ 会員 ☐ その他

(8) 特徴的な活動風景

◆6月7日(土)

受講者33人 講師2人 アドバイザー: 磯村美保子, 伊藤典子

13:30 ①H25年度 文化庁委託事業活動報告

- ②「標準的なカリキュラム案」の紹介、
取組4「ボランティアワークショップ第1, 2回」報告
- ③取組1「生活と子育ての日本語講座」報告

14:00 ④取組3「外国人ファミリーにほんごサマースクール」報告

14:15 休憩

14:25 H26年度 文化庁委託事業活動紹介

14:35 ワークショップ

「日本語サポーターとして日本語教室で
どんな支援ができるか考え、具体的な
活動案のアイデアを自由に出す。」

- ①ワークショップの仕方を説明
 - 1) 対象者 1. 母親 2. 父親 3. 就学前の子ども 4. 小中学生 5. 高校生、学齢超過生
 - 6. ファミリー 7. 高齢者 8. ビジネスパーソン
- ②各班で考えた活動案のキーワードを付箋に書き、ホワイトボードに貼る
- ③発表
- ④振り返り(アドバイザーからコメント)

15:30 終了



(9) 取組の目標の達成状況・成果

- ・地域の日本語教育の実情を把握することができた。
- ・支援者同士のネットワーク作りにも役に立った。
- ・「標準的なカリキュラム案」の利用法を広く紹介することができた。
- ・参加者の中から、取組1や取組2の見学希望があり、実際の活動を見てもらう機会に繋げることができた。

※以下参加者によるアンケート(感想)参照

◆アンケート結果＜参加者の感想＞

- ・活動のヒントをたくさん得ることができた。支援者同士のネットワークづくりにも役立った。
 - ・文化庁委託事業の全体がよくわかった。
 - ・文化庁の本の利用法が何とか見つかったと感じた。
 - ・文化庁発行の書類は文章が多く難解であるが、解りやすく要点を説明してもらい有り難かった。
 - ・文化庁の「標準的なカリキュラム案」のことは今日初めて知り、国としても大きく取り組んでいることがよくわかって興味深かった。
 - ・本年度の地域外国人定住化促進のための日本語教室を開いており、生活に関する日本語としてクラス運営したいが、どうしてもレベルの差もあり、言語習得、学習に重点が置かれてしまうので、地元での指導側のこのようなワークショップが非常に大切だと感じた。
 - ・語学だけではなく生活上の支援の必要性を感じました。
 - ・ワークショップでの参加者の意見が大変参考になった。アドバイザー伊藤先生の“外国人が自立できるためのサポートを”というお言葉が印象に残った。
 - ・ワークショップでは、対象者を限定したことで、日頃接していない学習者さんの支援について考えることができ、支援方法の幅を広げることができた。
 - ・実際に活動されている方達の話が聞けて参考になることが多かった。
- “日本語支援”以外の問題が多いですが、“共生”の視点でのより広い周知すること(日本人全体)が重要かと思う。
- “お互いを尊重し合える気持ち”が大事である。

(10) 改善点について

- ・H25年度の報告にかかる時間が長すぎ、今回の養成講座のワークショップにかかる時間が不足し、フィードバックまでが充分でなかった。
- ・開催時間自体が短すぎた。
- ・参加者には実際活動している人(文化庁委託事業)もいたため、事例報告の時間を作り、交流、意見交換の場を作るとよかった。

6. 事業に対する評価について

(1) 事業の目的

- ・名古屋近郊の外国人家族、日本人配偶者やその子どもとして生活する外国人が、日本語の環境の中で生活できるように日本語学習を通じてサポートし、必要な情報にアクセスできるようにする。
- ・H25年度の事業内容を継続し、「標準的なカリキュラム案」を使った子育てのための日本語教室を行い、生活者のための漢字クラスを設ける。
- ・地域の日本語教育の必要性を広報するためにH25年度の活動報告を基にしたボランティア研修会を開催する。

(2) 事業目的の達成状況

- ・外国人家族を対象とした取組みも2年目となり、問題点や課題を明確にすることができた。(i 現状 ii 今後の課題参照)
- ・取組4の「外国人生活者日本語サポーター養成講座」の開催により、本事業や各取組み(クラス)を周知でき、実際に見学してもらう、情報交換をするなど、今後に繋がる活動が実現できた。
- ・託児付きの日本語教室の開催は困難であるが、地域で活動する有志や団体の支援や連携から有意義な活動ができた。
- ・取組1「外国人子育てサポート教室バンビーナ」では、託児を幼児教育の専門家にお願いしたが、受講生への信頼度につながると共に、就学前の子どもへの言語や概念形成の重要性について再認識し、連携体制の基盤を作ることができた。
- ・取組2「外国人生活者のための土曜漢字クラス」の開催は初めてであったが、日本で生活する上での漢字や文字教育の必要性を実感できた。
- ・取組3「子育てフェスティバル」は初めての取組みであったにもかかわらず来場者が多く、今後の交流の場としての基盤作りができた。

(3) 地域における事業の効果、成果

- ・平成26年10月25日に大阪で開催された「日本語教育研究協議会」(文化庁)でポスター発表を行った。更には、平成26年12月6日に名古屋で開催された東海日本語ネットワーク主催の「シンポジウム2014」でパネルセッションとポスター発表を行い、全国や東海地域の団体等に当団体の活動を広く紹介することができた。
- ・取組1の「バンビーナ」は、新聞社からの取材を受け、新聞に掲載され、メディアからも取材依頼があるなど、認知されてきており、外国人家族への日本語教育のサポートの重要性を訴える場が増えた。また、その反響も実感できた。
- ・開催場所の名古屋YWCAは、栄に位置し、名古屋における活動の場としては、地域のセンター的役割を果たすことができる立地にある。その特性を生かした取組として、取組3「子育てフェスティバル」の開催や取組4「外国人生活者日本語サポーター養成講座」を開催することができた。
- ・取組3や4の参加者、また協力者には、各地域で活動する日本語教育関係者がほとんどであったが、その場での情報提供や情報の交換、課題の解決策や連携の仕方などを共に考えるに至った。参加者の中には、取組1や2の各日本語教室に見学を訪れる人もおり、今後の体制整備の基盤作りに役立てることができた。
- ・取組1や取組2の各日本語教室においても、名古屋やその周辺の各地域に住む外国人生活者が交流できる場所としての役割を果たすこともできた。

(4) 改善点、今後の課題について

i 現状

- ・本年度より、日本語教室に「バンビーナ」という名称をつけたことで、認知度が少しずつあがり、新聞取材などにつながった。
- ・託児付きの日本語教室の体制の基盤はできたが、受け入れ人数や運営費などの継続性の問題がある。
- ・参加者数の不安定さ(開催曜日や子どもの病気や予定に左右される)はあるものの、受講する側のニーズに沿った取組み、カリキュラム、シラバス作りが実現できた。

ii 今後の課題

- ・地域との連携の仕方(名古屋YWCAの立地からどのような役割を果たすことができるかについての検討)
- ・生活者としての外国人のための日本語教育を中心とする支援の必要性の周知
- ・外国人生活者に向けた生活上の日本語の習得の必要性の周知。特に、外国人父母に向けた就学前の子どもに対する言語・概念形成の必要性やその環境づくりの重要性の周知
- ・ボランティアの在り方、支援の仕方の検討とその体制整備及び、体制整備後の活動の継続の仕方の検討
- ・行政や地方自治体との連携の仕方の検討

iii 今後の活動予定

- ・外国人生活者のニーズに沿う内容の取組みの展開
- ・「標準的なカリキュラム案」を使用した生活場面での日本語習得と共に、就学前の子どもに対する言語・概念形成の必要性やその環境づくりの重要性を盛り込んだ活動の展開
- ・子どもの言語・概念形成の際の支援
- ・生活場面における漢字を取り入れた文字教育の実現
- ・名古屋市とその周辺に住む就学前の子どもを持つ外国人家族やその現状把握、行政や地方自治体、地域団体との連携作り
- ・受講生が地域作りに積極的に参加できるようになるための支援

(5) その他参考資料

◆Can Do Statements

取組1:外国人子育てサポート教室バンビーナ

平成 26 年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業名古屋 YWCA バンビーナ				
バンビーナ 2014 ポートフォリオ結果□上段(第1回)・下段:水色(第16回)実施□				
No. □	質問□	○□ よく□ できる□	△□ 少し□ できる□	×□ できない□
1 □	自分の子どものいいところを3つ言うことができる□	7人□	2人□	1人□
		9人□	1人□	0人□
2 □	図書館で本を借りることができる□	1人□	6人□	3人□
		5人□	5人□	0人□
3 □	初めて会った人とあいさつすることができる□	0人□	7人□	3人□
		8人□	2人□	0人□
4 □	近所の人や日本人ママとうまく話すことができる□	2人□	2人□	6人□
		4人□	6人□	0人□
5 □	はじめて行く病院で受付ができる□□	0人□	5人□	5人□
		5人□	3人□	2人□
6 □	お医者さんに病気の症状を話すことができる□□	0人□	4人□	6人□
		5人□	3人□	2人□
7 □	ドラッグストアで売っている薬(市販薬)が何の薬かわかる□□	0人□	2人□	8人□
		4人□	4人□	2人□
8 □	市販薬:子どもに使うことができる□□	0人□	5人□	5人□
		6人□	3人□	1人□
9 □	市販薬:いつ、どれだけ使うかわかる□□	0人□	6人□	4人□
		8人□	0人□	2人□
1 0 □	日本の料理を3つ以上作ることができる□	0人□	7人□	3人□
		7人□	3人□	0人□
1 1 □	料理の作り方を読んで、料理を作ることができる□□	0人□	3人□	7人□
		0人□	7人□	3人□
1 2 □	幼稚園・保育園・学校からのおしらせがわかる□	0人□	3人□	7人□
		0人□	7人□	3人□
1 3 □	不在配達通知(留守のときに荷物の配達があったことを知らせるカード)があった時、もう一度配達してもらうことができる。□□	0人□	5人□	5人□
		7人□	2人□	1人□

取組2:外国人生活者土曜漢字クラス

平成 26 年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業名古屋 YWCA バンビーナ漢字教室				
外国人漢字教室 2014 ポートフォリオ				
上段最初(15人)・下段最後(8人)の結果				
No.	質問	○できる	△少しできる	×できない
1	家族の呼び方の漢字が読める。	8人	2人	5人
		6人	2人	0人
2	スーパーで買いたい物の名前の漢字が読める。	1人	12人	2人
		3人	5人	0人
3	絵からできた漢字がいくつか書ける。	2人	6人	7人
		4人	4人	0人
4	家の電化製品の表示が読める。	2人	4人	9人
		3人	4人	2人
5	料理の作り方を読んで、料理を作ることができる。	3人	4人	8人
		2人	4人	2人
6	食品表示を読んで安全に食品管理ができる。	1人	6人	8人
		4人	3人	1人
7	病院で問診票が書ける。	1人	10人	4人
		3人	4人	1人
8	薬局でもらった薬の飲み方がわかる。	3人	10人	2人
		4人	3人	1人
9	災害時、避難場所の位置を地図で理解できる。	2人	9人	4人
		4人	3人	1人
10	役所で手続きの書類が書ける。	1人	3人	11人
		1人	7人	0人
11	学校のお便りを読んで、何の行事か理解できる。	2人	4人	9人
		2人	5人	1人
12	学校のお便りを読んで、行事に参加できる。	2人	6人	7人
		3人	4人	1人
13	旅行やイベントのチラシを読んで、計画を立てることができる。	2人	7人	6人
		5人	3人	0人
14	図書館やスポーツセンターの利用申し込みができる。	2人	8人	5人
		4人	4人	0人
15	漢字で書いてある名前や地名を読むことができる。	0人	9人	6人
		5人	3人	0人
16	送り状や申込書などに住所と名前を記入できる。	1人	7人	7人
		4人	3人	1人
17	求人情報を読んで、条件を理解することができる。	0人	6人	9人
		2人	5人	1人
18	履歴書を書くことができる。	2人	5人	8人
		4人	4人	0人
19	初めて見る漢字のだいたいの意味が推測できる。	1人	3人	11人
		5人	3人	0人
20	年賀状が書ける。	0人	2人	18人
		5人	2人	1人

丸囲み:2014年7月4日 青色:2014年11月21日

外国人子育てサポート教室「パンピーナ」2014				
 名前 _____ 日にも 月 日 日 時				
番号	質問	よくできる	少しできる	できない
1	自分の子どものいいところを 言うことができる			
2	図書館で本を借りることができる			
3	初めて食べた入と あいさつすることができる			
4	足踏のりや日本スーマと うまく踊ることができる			
5	はじめて行く病院で受け付けができる			
6	お国語さんに病院の薬の袋を 渡すことができる			
7	ドラッグストアで売っている薬 (処方箋) が何の薬かわかる			
8	図書館、子どもに貸すことが できるかわかる			
9	図書館、いつ、どこで借りかわかる			
10	日本の病院を3つ以上工作することができる			
11	料理の作りかえをして、 料理を作るができる			
12	図書館・製薬館・学校からの おしらせがわかる			
13	子どもが読みたい(読みたい)本に 配属があったことを知らせるカード があった時、もう一度配属して もらうことができる。			

2014年9月13日

漢字教室2014
 名前() 日(13 / 7 / 14)

〇 △ ×

1	家族のゆびがの漢字が読める。 I can read Kanji that is used for my family's name.	〇	△	×
2	スーパーで買いたい物の名前をの漢字が読める。 I can read Kanji written on goods of supermarket.	〇	△	×
3	絵からできた漢字がいくつか書ける。 I can write some Kanji that is originated from pictures.	〇	△	×
4	家の電化製品の表示が読める。 I can read explanations of electric appliances at home.	〇	△	×
5	料理の作り方を読んで、料理を作ることができる。 I can cook a meal after reading how to cook.	〇	△	×
6	食品表示を読んで安全に食品管理ができる。 I can read food labeling and manage food safely.	〇	△	×
7	病院で問診票が書ける。 I can write medical interview sheet at hospital.	〇	△	×
8	薬局でもらった薬の飲み方がわかる。 I understand how to take medicine that I get from pharmacy.	〇	△	×
9	災害時、避難場所の位置を地図で理解できる。 At the time of disaster, I understand where the evacuation site is in a map.	〇	△	×

10	段州で手紙の書類が書ける。 I can do the paperwork at the city hall.	
11	学校のお便りを読んで、何の行事も理解できる。 I can read announcements from school and understand what they are about.	
12	学校のお便りを読んで、行事に参加できる。 I can read announcements from school and participate in school events.	
13	旅行やイベントのチラシを読んで、計画を立てることができる。 I can read advertisement about travel and events and make a schedule.	
14	図書館やスポーツセンターの利用申し込みができる。 I can make an application for a library and a sport center.	
15	漢字で書いてある名前や地名を読むことができる。 I can read names and places that are written in Kanji.	
16	送り状や申込書などに住所と名前記入できる。 I can write address and name in invoice and applications.	
17	求人情報を読んで、条件を理解することができる。 I can read job magazine and understand job terms.	
18	履歴書を書くことができる。 I can write a resume.	
19	初めて見る漢字のだいたいの意味が推測できる。 I can guess general meanings of Kanji that I see at the first time.	
20	年賀状が書ける。 I can write New Year's greeting card.	

2014/12/13

外国人父母の漢字教室2014

名前() 日にち(12/13)

No.	質問	○	△	×
1	家族の呼び方の漢字が読める。 I can read Kanji that is used for my family's name.	○		
2	スーパーで買いたい物の名前が読める。 I can read Kanji written on goods at supermarket.	○		
3	絵からでた漢字がいくつ書ける。 I can write some Kanji that is originated from pictures.	○		
4	家の電化製品の表示が読める。 I can read explanations of electric appliances at home.	○		
5	料理の作り方を読んで、料理を作ることができる。 I can cook a meal after reading how to cook.	○		
6	食品表示を読んで安全に食品管理ができる。 I can read food labeling and manage food safely.	○		
7	病院で問診票が書ける。 I can write medical interview sheet at hospital.	○		
8	薬局でもらった薬の飲み方がわかる。 I understand how to take medicine that I get from pharmacy.	○		
9	災害時、避難場所の位置を地図で理解できる。 At the time of disaster, I understand where the evacuation site is in a map.	○		

10	役所で手続きの書類が書ける。 I can do the paperwork at the city hall.		△	
11	学校のお便りを読んで、何の行事が理解できる。 I can read announcements from school and understand what they are about.	○		
12	学校のお便りを読んで、行事に参加できる。 I can read announcements from school and participate in school events.	○		
13	旅行やイベントのチラシを読んで、計画を立てることができる。 I can read advertisement about travel and events and make a schedule.	○		
14	図書館やスポーツセンターの利用申し込みができる。 I can make an application for a library and a sport center.		△	
15	通字で書いている名前や地名を読めることができる。 I can read names and places that are written in Kanji.	○		
16	送り状や申込書などに住所と名前を記入できる。 I can write address and name in invoices and applications.	○		
17	求人情報を読んで、条件を理解することができる。 I can read job magazines and understand job terms.	○		
18	履歴書を書けることができる。 I can write a resume.	○		
19	初めて見る漢字の正しい意味が読める。 I can guess general meanings of Kanji that I see at the first time.	○		
20	年賀状が書ける。 I can write New Year's greeting card.			×

◆ 取組1:外国人子育てサポート教室「バンビーナ」ポートフォリオ 学習者記入例)

子育てサポート教室 「バンビーナ」2014

年月日	わかりましたか?	今日やったことで使いたいこと	指導者印
9/4	① よくわかった ② わかった ③ ほぼわかった	お名前 読み ごきげん 読み お名前 読み	いとう
9/11	① よくわかった ② わかった ③ ほぼわかった	お名前 読み お名前 読み お名前 読み お名前 読み	いとう
9/18	① よくわかった ② わかった ③ ほぼわかった	お名前 読み お名前 読み	わて
9/25	① よくわかった ② わかった ③ ほぼわかった		
9/25	① よくわかった ② わかった ③ ほぼわかった		
9/25	① よくわかった ② わかった ③ ほぼわかった		
9/25	① よくわかった ② わかった ③ ほぼわかった		

子育てサポート教室 「バンビーナ」2014

年月日	わかりましたか?	今日やったことで使いたいこと	指導者印
9/26	① よくわかった ② わかった ③ ほぼわかった	お名前 読み お名前 読み お名前 読み	いとう
10/10	① よくわかった ② わかった ③ ほぼわかった	お名前 読み お名前 読み お名前 読み	いとう
10/17	① よくわかった ② わかった ③ ほぼわかった	お名前 読み お名前 読み お名前 読み	いとう
10/24	① よくわかった ② わかった ③ ほぼわかった	お名前 読み お名前 読み お名前 読み	いとう
10/24	① よくわかった ② わかった ③ ほぼわかった	お名前 読み お名前 読み お名前 読み	いとう
10/24	① よくわかった ② わかった ③ ほぼわかった		
10/24	① よくわかった ② わかった ③ ほぼわかった		
10/24	① よくわかった ② わかった ③ ほぼわかった		

◆ 取組2: 外国人生活者のための土曜漢字クラス ポートフォリオ 学習者記入例)

漢字教室2014 ふりかえりシート
名前()



No.	月日	勉強したか?	わかりましたか?	今日おぼえたこと	習字
1	7/13	★ ★ ★	① よくわかった 2. わかった 3. わからなかった	出身 しゅうしん	伊藤
2	9/24	☆ ☆ ☆	① よくわかった 2. わかった 3. わからなかった	バビロニア / ビロニア / バビロン アサヒ / アサヒ / アサヒ はげん / はげん / はげん うさぎ / うさぎ / うさぎ	山田
3	10/11	☆ ☆ ☆	① よくわかった 2. わかった 3. わからなかった	オランダ / オランダ / オランダ けいさく / けいさく / けいさく standard / standard / standard	山田
4	10/25	☆ ☆ ☆	① よくわかった 2. わかった 3. わからなかった	アメリカ / アメリカ / アメリカ おじい / おじい / おじい しら / しら / しら	山田
5	11/8	☆ ☆ ☆	① よくわかった 2. わかった 3. わからなかった	よく / よく / よく くら / くら / くら	山田
6	11/22	☆ ☆ ☆	① よくわかった 2. わかった 3. わからなかった	金山 / 村 / 田 / 村 山	伊藤
7		☆ ☆ ☆	① よくわかった 2. わかった 3. わからなかった		
8		☆ ☆ ☆	① よくわかった 2. わかった 3. わからなかった		